

サイクリングで宇和島の経済発展を

清水奏太
酒井 幹

川崎颯也
山本大晴

清松哲平

指導者：堀内秀嗣

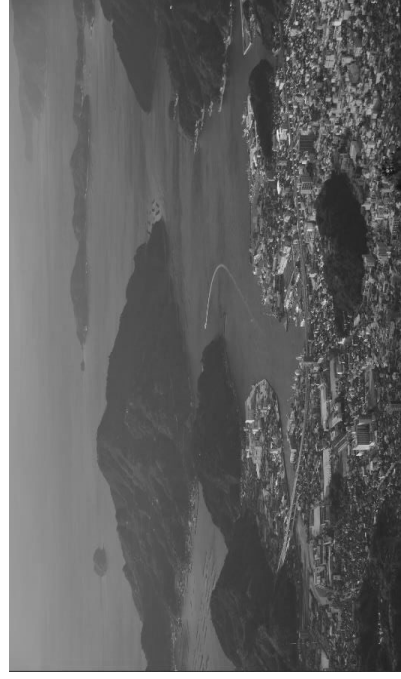
1. 課題設定の理由

宇和島市の経済を循環させるためにサイクリングによって人を呼び込むのはどうかと考えたから。そして、市のサイクリングコースを定めたい。

2. 先行研究

しまなみ海道で行われた国際自転車大会「サイクリングしまなみ」では、大会に約6,400人、関連イベントには約45,000人が参加し、およそ9億円の経済効果を得ることができたという結果が出ている。

出典：日本経済新聞



3. 仮説

サイクリングイベントを行えば、宇和島に観光客を呼び込めるのではないかと

4. 研究方法

コースの検討・設定を行い、実際にそのコースを走ってみて、走り心地、時間、体力面、そのコースを走るメリットは何か検討する。

5. 今後について

宇和島市と共同で開催できるように交渉する。検討に基づいて採用コースを確定し、SNSを使ってイベントを宣伝する。そしてイベントの開催のために資金やボランティアの募集についても検討していく

参加人数（目標）

500人程度

経済効果（目標）

100万円程度